



第2510地区 第11グループ 2013~2014

# 函館北ロータリークラブ会報

2013~14年度 国際ロータリー テーマ

ロータリーを實踐し みんなに豊かな人生を

2013~14年度 国際ロータリー会長 ロンD.バートン

森 秀樹 会長 テーマ “51年一歩前進 そして感謝の心”

★会長 森 秀樹 ★幹事 弗田和則

- ・例会場：ロワジールホテル函館 〒040-0063 函館市若松町14-10 TEL22-0111
- ・例会日：毎週水曜日 12:30~13:30 事務局：函館市大手町5-10 ニチロビル4F TEL23-3870
- ・ホームページアドレス <http://www.hakodate-north.org/>

## 《第2421回例会》第33号 3月19日(水)

### 本日のプログラム

クラブアッセンブリー

2013~2014 <第2420回例会>

第32号 3月12日の記録



3月12日  
会長エレクト研修セミナー報告  
ロータリー財団・米山セミナー報告

- ◎司 会 森 秀樹 会長
- ◎斉 唱 それでこそロータリー、四つのテスト

◎ビジター 函館五稜郭R.C.林 真彦 君

- ◎会長報告 森 秀樹 会長
- 3月7日藤田会員より札幌から帰ってきたと連絡がありました。傷が痛いですが、元気です。もう少し例会への出席は休ませてくださいとのことでした。

◎理事会報告

1. 小笠原会員から出席免除の申請があり、2月19日例会から適用といたします。
2. 奨学生の募集について遺愛女子高等学校へ依頼することになりました。その際個人情報についての項目を書き入れることとしました。
3. 会長エレクトセミナー、財団・米山セミナーの旅費について石橋エレクト、松見財団・米山委員長へそれぞれ26,000円お支払いします。
4. 4月13日の地区協議会への旅費は、一人25,000円×7名=175,000円となります。予算は120,000円でしたが、不足分は予備費または幹事雑費より支出することで承認されました。

- 10、11グループ会長幹事会申し合わせ事項として、ガバナー補佐の選任について、当クラブは函館五稜郭R.C.の次に引き受けることになっています。自動的にIMのホストをすることが申し合わせになって

いることを報告します。

- 3月19日(水)会員増強についてガバナー補佐に出席していただいでアッセンブリーを開催します。

◎幹事報告 弗田 和則 幹事

- 当クラブ4月9日(水)の例会は、例会時間を変更し早朝例会を開催いたします。
- 和歌山城南R.C、千葉港R.Cより会報が届きましたので回覧いたします。

◎親睦活動委員会 小河 博保 副委員長

ニコニコBOX投入報告

- 森 会長・弗田幹事・成田会員……BOXに協力。
- 石橋会員……PETS出席して来ました。
- 松見会員……財団・米山セミナー出席して来ました。
- 小笠原会員……カゼをこじらせ休んでおりました。

◎会長エレクト研修セミナー報告

石橋 輝夫 会長エレクト  
3月8・9日札幌に於いて会長エレクト研修セミナーがあり、出席して来ました。

最初、車でと考えましたが天気が悪く、JRにしました。そのJRが遅れ、会場に入ったのが開会〈点鐘〉から十数分遅れてしまいました。

次年度のRI会長はゲイリーC.K.ホアン氏(台湾台北)、そして次年度のテーマは、Light Up Rotary

「ロータリーに輝きを」です。これは中国の思想家、二千五百年前に亡くなった孔子の言葉からとりました。次に会員増についてですが、全世界の会員数を120万人から130万人に、を目標にします。

次年度ガバナーは羽部大仁氏（札幌幌南）、第2510地区の目標は、

1. RIテーマ「ロータリーに輝きを」を推進しよう
2. 地区の戦略計画とクラブの戦略計画を推進しよう
3. 引き続き復興計画に参加しよう
4. 全クラブで地区史編纂に協力しよう

函館北RCのガバナー公式訪問は、7月23日(水)の予定です。他のことはクラブアッセンブリーなどで発表します。

### ◎ロータリー財団・米山セミナー報告

次年度 財団・米山委員会 松見 修二 委員長

#### ●未来の夢計画

2017年のロータリー財団創立100周年に向けて、財団管理委員会は、ロータリアンのニーズに応えながら、慈善事業分野において財団が時代に即した存在であり続けるためにも改革を進めることを決断。

管理委員会は、2005年4月に「未来の夢委員会」を設置し、12月に世界中のロータリアンにアンケート調査を実施した。その結果を踏まえて2006年10月に「未来の夢計画 (Future Vision Plan)」を承認し、2007年規定審議会で採択された。

さらにRI理事会は、2008年6月の会合で、ロータリー財団の未来の夢計画を承認した。この計画は、まず100地区で2010年7月1日から実施することになり、その地区をパイロット地区と呼んでいる（日本では6地区）。パイロット地区は現在3年目に入っているが、2013-14年度から世界中の地区が新制度の下で未来の夢計画に参加することになる。

#### ●未来の夢計画の優先事項、重点分野

##### 5つの優先事項

- ①プログラムと運営の簡素化
- ②未来の夢計画に沿ったプログラム
- ③地区あるいはクラブレベルで「自分たちの財

団」と自覚すること

- ④目的達成のための十分な資金と人材の提供
  - ⑤計画を支える効果的な方策の展開
- 6つの重点分野
- ①平和と紛争予防／紛争解決
  - ②疾病予防と治療
  - ③水と衛生
  - ④母子の健康
  - ⑤基本的教育と識字率向上
  - ⑥経済と地域社会の発展

上記の「5つの優先事項」は、大別すると「プログラムの簡素化」と「地区の裁量権の拡大」ともいえる。

第一の「プログラムの簡素化」とは、6つの重点分野に力点をおくというものであり、第二の「地区の裁量権の拡大」とは、従来はDDFの最大20%が地区の裁量権の範囲（地区補助金使用）であったものが、今後はこの枠がDDFの最大50%へと増大することになる（反面、地区の資金管理に関する責任が増大する）。

6つの重点分野の事業は、人道的プログラムに係る事業が主体であるので、これまで国際親善奨学生やGSEなどの教育的プログラムを中心に事業を進めてきた多くのロータリアンにとっては、馴染みの少ないものと思われる。

しかし、財団が掲げた「未来の夢計画」は、「ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにする」という財団の使命を元に、「代表的な非政府組織や団体との協力関係（パートナーシップ）を通じて、大きな成果を生む人道的プロジェクトを実施して、ロータリーの公共イメージを高める」という意欲的な目標に向けて、私たちはチャレンジしていかねばならない。

財団の第二世紀は、ポリオを撲滅し、ロータリー平和フェローシップ・プログラムを充実させ、6つの重点分野でロータリーの実績を上げる世紀としなければならない。

（会報担当者：西尾 昌一 委員）

お掃除は  
プロにお任せ  
下さい！

## こんなに…!! Clean&Fresh

■ 定期清掃 ■ 日常清掃 ■ 真心清掃 ■

TOTAL SERVICE CLEAN 株式会社

TSC  
テストコ

函館市海岸町9-18  
☎(0138)41-1025

（広告掲載：成田 豊 会員）

### ◎2月26日出席報告（増田 定雄 委員長）

会員	21名	出席率対象会員	19名
		出席規定免除会員(a)	1名
		出席規定免除会員(b)	1名
当日出席	19名	当日欠席	0名
他クラブ出席	0名	出席合計	19名
出席率		100%	

### 次回のプログラム

平成26年3月25日(火)（3月26日(水)の移動です）

移動夜間例会 七飯RC合同例会

於 ホテル法華クラブ 午後6時30分～

☎(0138)41-1025 (例会移動案内) 電話 26-3170番